

今月のトピック

3回目接種後のスパイク蛋白抗体価について

医療安全特任部長 **尾形 英雄**

2022年4月6日における東京都の新型コロナ感染状況（東京都新型コロナモニタリング会議資料）は、第6波の下げ止まりが確実で4月中のオミクロンBA2株による感染の再拡大が懸念されている。これは、65才以上の高齢者層へのブースター接種（＝3回目接種）は順調に進んで、この年齢層の入院患者は急速に減少した。その一方で3月上旬に新型コロナ患者が減少して来たことを目にしたためか、65才未満の層はブースター接種を見送る傾向が顕著で、多くのワクチン接種会場は暇を持って余す状態となっていることが原因と思われる。

当院では、これまでワクチン接種を受けて、そのスパイク蛋白抗体価測定を希望する職員に対して2回の検査を実施してきたが、ブースター接種1か月後の本年1月にも抗体価測定を実施した。過去の2回の結果と合わせてその結果を以下のグラフに現した。1回目の抗体価測定は、2回目ワクチン接種して3ヶ月後の2021年7月に459人に実施したが、その抗体価の中央値は752であった。女性の抗体価中央値は男性より高く、また年齢が若いほど抗体価平均値は高い傾向がみられた。ブースター接種1か月前の11月には466人が希望してその中央値は468と4か月前より低下していた。そしてブースター接種1ヶ月後の検査には444人が希望して、その中央値は14,100と30倍に急増していた。

こうしたブースター接種後の抗体価30倍程度の急増は、他の病院で行われた研究結果とほぼ一致していた。更に従来株・デルタ株・オミクロン株の中和抗体陽性率を調べた神戸大学の研究では、2回接種後7カ月で従来株・デルタ株にはそれぞれ93%・67%陽性だったが、オミクロン株の陽性率は6%しかいなかった。しかしブースター接種によってオミクロン株を含め全ての株に100%が中和抗体陽性になったという。変異株として登場したオミクロン株に対しては、新型コロナワクチンの効力が落ちるので、2回接種では駄目で3回目のブースター接種が必須であることが判る。

3回のスパイク蛋白抗体値中央値の推移



共同感謝メッセージ

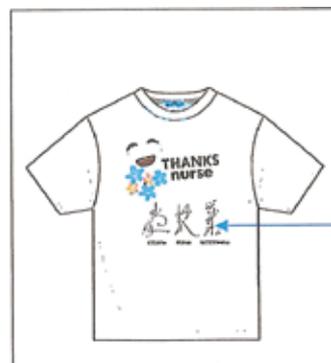
「THANKS nurse」

卓球三銃士よりTシャツと感謝のメッセージを頂きました。採血室向かいの壁に展示してあります。是非御覧ください。

卓球男子3名からの、共同感謝メッセージ

コロナ禍を支え続けている看護師さん、医療従事者の皆様に感謝しています。ありがとうございます。

2年間に渡るコロナ禍を支え続けている看護師さんの貢献に対し、心からの敬意と感謝を表したいと、卓球男子3名（水谷隼さん、丹羽孝希さん、張本智和さん）から、共同の感謝メッセージと、サイン入りTシャツが届きました。



左から
水谷隼さん
丹羽孝希さん
張本智和さん
のサイン
(サインはプリント印刷です)



「サンクスナース」プロジェクトでは、看護師さんへの感謝のメッセージやご寄付を募っています。詳しくは、webサイトをご覧ください。



胸膜中皮腫について

(④)中皮腫の診断

初診時、多くの診療科では患者の訴えを聞くこと（問診）から診察を始めますが、当院の呼吸器科外来では、まず胸部X線画像を撮影、または画像データを持参してもらい、その画像を確認してから問診を行います。これは結核等の感染性疾患を速やかに見つけ隔離するための方策なのですが、呼吸器疾患の診断には胸部X線画像が必要不可欠である事をも意味します。

中皮腫は肺を覆う胸膜細胞(中皮)が腫瘍化した疾患です。よって胸部画像上、中皮腫を示す陰影は肺の表面外側に出現します。

図1は、中皮腫症例1の胸部正面像(図1左)と胸部CT像(図1右)です。胸部正面像向かって左が右肺、向かって右が左肺です。右肺はほぼ正常ですが、左肺は全体が白っぽくなっています。CT像で見ると肺は黒く、肺の外側がモコモコと厚く白くなっています。この厚く白くなっている部分が中皮腫です。鎧の様に肺を覆っているのが判ります。

図2は、同一症例のPET/CT(正面、側面、断面)像です。PET/CTは、細胞分裂が盛んな癌細胞や強い炎症(細胞の活発な活動)が起こっている場所に取り込まれる薬剤を注射し、その体内分布を外から見る検査です。中皮腫にはこの薬剤を高濃度に取り込む特徴があります。

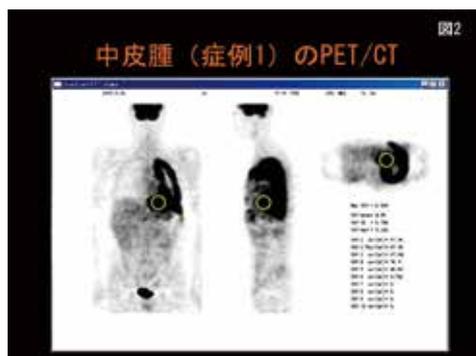
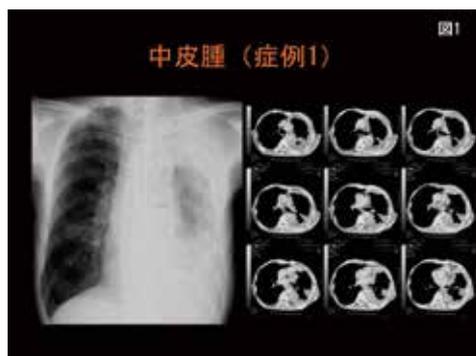
図3は、中皮腫症例2の胸部正面像(図3左)と胸部CT像(図3右)です。胸部正面像はほぼ正常に見えますが、右下部の横隔膜と肋骨が成す角度(矢印)が、鈍角になっています(左は鋭角)。これは右胸腔に液体が溜まっている所見です。CT像で見ると右肺前方の横隔膜との境界に結節が、背側には胸水貯留が認められます。この結節が怪しいです。

図4は、内視鏡を胸腔に挿入する検査(胸腔鏡)の画像です。左の画像にある結節の一部を道具で千切って採取し、病理検査に提出したところ「中皮腫」の診断を得ました。右の画像にある白色の敷石状病巣も中皮腫です。

口と鼻は外界に開放されており、種々雑多なモノが外から入ってきます。食道に入ったモノは栄養として吸収された以外は、消化管を通過し便とともに出てきますが、気管に入ったモノは、肺の奥に入るとなかなか出てきません。前にも述べましたが、中皮腫の原因はほぼアスベストです。よって、中皮腫を含むアスベスト関連疾患を疑う場合は、アスベスト吸入歴の問診が必須となります。

今回は「アスベスト吸入の証左」について述べることにします。

複十字病院 呼吸器内科 内山 隆司





新入職員の声

—入職後数ヶ月が経過して—



医療福祉相談室 須藤 奈緒子

4/1より医療福祉相談室に入職致しましたソーシャルワーカーの須藤奈緒子と申します。大学時代に社会福祉を学んでおりましたが、卒業後は全く異なる業種・職種に就職し、十数年社会人経験を積みました。あらためて学んでいた福祉の分野に従事したいと考え、この度複十字病院にご縁を頂き、入職させていただきました。

この2ヶ月間患者さんの様々なご相談やご状況を目の当たりにし、戸惑うことや自身の対応を反省することも多々ありますが、部署の方はもちろんのこと、業務でかかわる多職種の方々にもフォローを頂き、日々学びながら働かせて頂いております。

複十字病院の一員として一日も早くお役に立てるようになりたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

庶務課 曾根 涼香

4月に入職してから2か月が経ちました。

社会人という、新しい環境に慣れないことも多くありますが、周りの方々に支えていただきながら、毎日の業務に励んでおります。また、少しずつではありますが、様々な業務に取り組むことで入職時よりも成長できていると感じています。

事務職員は直接患者さんと接し、医療を提供することはできませんが、病院のために日々働くことで、医療を提供している医療従事者の方々を支えることができる職種だと考えています。社会人として、まだまだ至らない点も多くありますが、複十字病院の一員として一日でも早く皆様の力になれるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

手術室 佐々木 茜

私は看護師としてオペ室に配属させていただいてから、約2ヶ月になります。

オペを受けられる患者様の入室補佐・退室や機械出しなどを、経験させていただいています。病棟とは動き方なども全く違うところがあり、最初は混乱したり不安になることも多かったです。また、毎日反省点がたくさんあり、先輩方ご迷惑をおかけすることが多いのですが、優しい先輩方に毎日支えていただき、たくさんのご経験を教えていただいています。そのため、毎日少しずつですができることが増えてきて自信も持てるようになってきました。

今後もたくさんのご経験をしながら、毎日成長していき一人前のオペ室看護師になれるように頑張っていきたいと思っております。

4月から栄養科に配属になりました。大石乃里佳です。

現在は嗜好調査や食材量の発注変更などの業務に関わっています。また、治療食や禁止食品、アレルギー食品の対応など栄養管理の重要性に触れ、改めて栄養士としての自覚や責任を感じています。

まだまだ分からないことばかりで勉強の毎日ですが、先輩方や調理師の方々に支えていただきながら日々業務に励んでいます。

今後も様々な業務に取り組んでいき、栄養士としても社会人としても一人前になれるよう頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2S 刑部 貴明

私は中途入職で看護師として複十字病院に入職しました。初めての看護師としての転職であり、自分自身の知識や技術で通用するのかなど不安でいっぱいでした。

現在、2S病棟に勤務し2ヵ月が経ちました。初めて経験することや、今まで経験したことがあるがやり方が違うことなど細かく丁寧に教えてもらっています。また、昼休憩後に残務確認を行い、手が空いている人が手伝うなど声をかけ合い一人ではなくチームとして働いていると実感しています。

患者さんに対しては毎日、栄養・褥瘡・せん妄・退院など他職種も交え全員でカンファレンスを行い患者さん一人一人に合った看護を提供していると感じました。

少しずつですが病院の業務を覚え、複十字病院の職員として一人前になれるよう頑張っていきます。



複十字病院は
公益財団法人結核予防会の病院です

予約・紹介のご案内

- 受付時間
平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~12:00
- 医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約
電話 042-491-9128
FAX 042-491-3553
- 再診・初診（紹介状なし）のご予約
電話 042-491-6228

複十字病院
〒204-8522
東京都清瀬市松山3-1-24
代表電話 042-491-4111
代表FAX 042-492-4765



交通のご案内

- 電車でお越しの方
・西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分
または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
・JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』バス『保育園入口』下車
バス停より徒歩5分
- お車でお越しの方
・小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 西に300メートル
・所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル